

図チャレ 第 283 回 (2025 年 4 月)

半径 1 の円周上に反時計回りに点 A, B, C, D を順に取り, 線分 AD は直径で, $AC = CD$, $AB = BC$ が成り立つとする。

- (1) $\angle ACB$ を求めよ。
- (2) BC を求めよ。
- (3) 線分 AC と線分 BD の交点を E とするとき, 三角形 BCE の面積を求めよ。

出典: 2025 年 九州大学